

～ 「水の中の八戸三社大祭」 魚たちのお通り行列展 ～ 展示予定魚種

	魚種	特徴	展示個体数
旗行列	ハタタテダイ 	・学名: <i>Heniochus acuminatus</i> スズキ目チョウチョウウオ科 体長6～8cm ・大きく伸びた背びれが特徴的。インド洋から太平洋のサンゴ礁など暖かい海に生息しており、日本でも見ることができます。低めの水温にも強いようで、東北の海での目撃例もあるそうです。	5
花屋台	コメット 	コイ目コイ科フナ属 体長約10cm ・アメリカで、日本から輸入されたフナやリュウキンなどが自然交配を重ねた結果生まれ、逆輸入という形で日本に入ってきたキンギョです。コメットとは「彗星」の意味で、鰭が長く、細身の体型であり白く長い尾(吹き流し尾)で素早く泳ぐ姿が、まるで水の中の彗星のようであるためにその名がつけました。	20
寅舞	トラザメ 	・学名: <i>Scyliorhinus torazame</i> メジロザメ目トラザメ科 体長約30cm ・最大でも 50cm ほどの小型のサメです。卵生で、卵には巻きひげがあり、これで海藻などに絡みついて固定されます。トラザメ類は英語で Catshark (キャットシャーク)であり、Tigershark (タイガーシャーク)ではありません。	1
笹の葉踊り	カザリキュウセン 	・学名: <i>Halichoeres melanurus</i> スズキ目ベラ科 体長約10cm ・和歌山県や小笠原諸島、沖縄県で見られるベラの仲間。浅いサンゴ礁に暮らしています。オスは緑色で、メスは黄色っぽい体色をしています。	5

裏面へ続く→